

ニセコの火山活動解説資料（平成 23 年 7 月）

札幌管区気象台
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・ 火口や噴気の状況（図 1～3）

19 日に北海道開発局の協力により上空からの観測を実施しました。イワオヌプリ（硫黄山）山頂部や五色温泉周辺に噴気は認められず、赤外熱映像装置¹⁾による観測でも、日射の影響を上回る地熱域は認められませんでした。

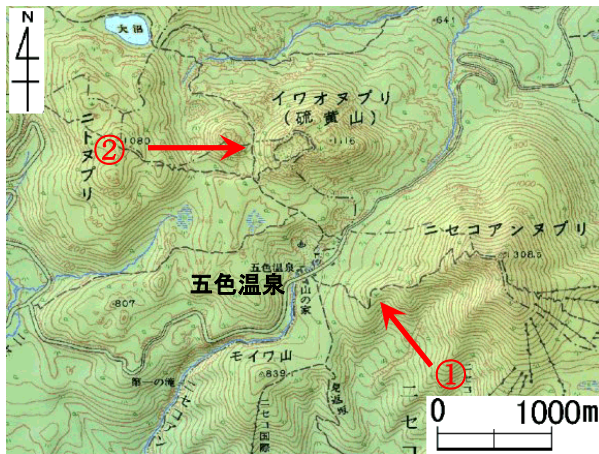


図 1 ニセコ 周辺図



図 2 ニセコ イワオヌプリ、五色温泉周辺の状況
南東側上空（図 1 ①の矢印方向）から撮影

1) 赤外熱映像装置は、物体が放射する赤外線を感知して温度や温度分布を測定する計器です。熱源から離れた場所から測定できる利点がありますが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合があります。

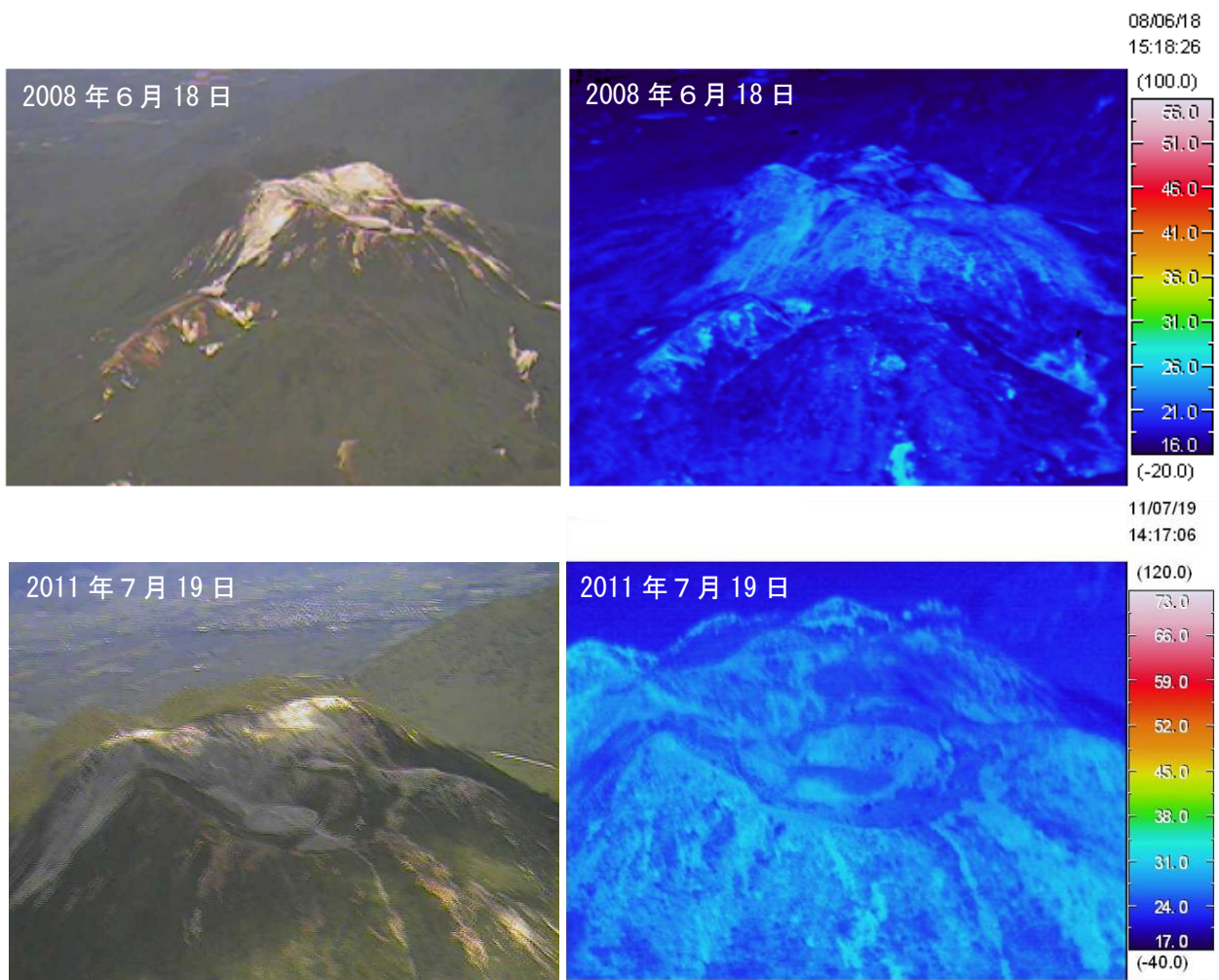


図3 ニセコ イワオヌプリ山頂の地表面温度分布(前回 2008 年 6 月 18 日との比較)
西側上空(図 1 ②の矢印方向)から撮影

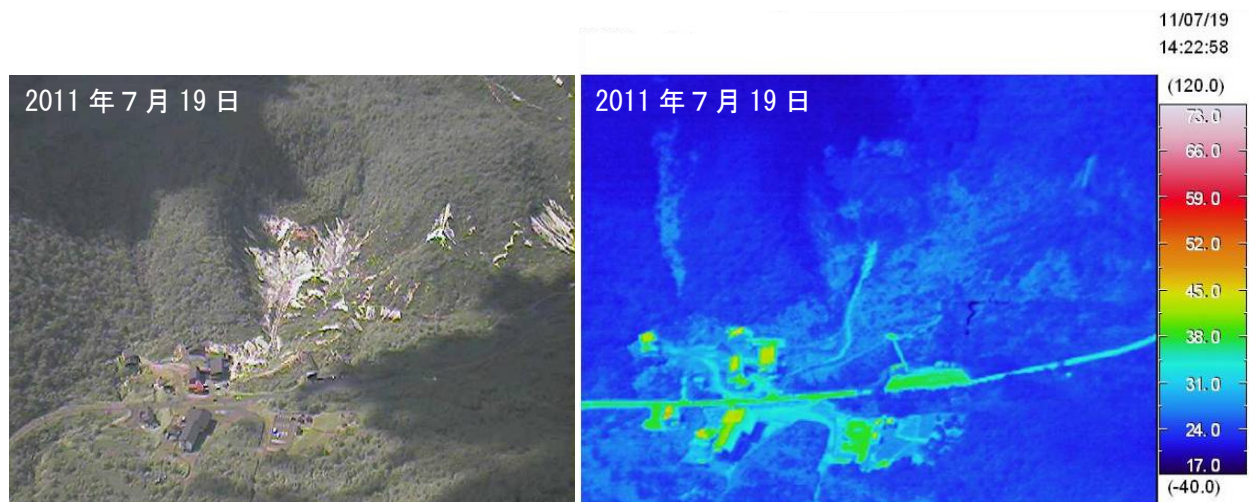


図4 ニセコ 赤外熱映像装置¹⁾による五色温泉付近の地表面温度分布
南東側上空(図 1 ①の矢印方向)から撮影